

大相撲秋巡業三好場所

大相撲が来た日

10月20日 三好市合併2周年記念として
 大相撲秋巡業三好場所が開催され
 横綱白鵬などの力士や行司など
 総勢240人が三好市入りし熱戦を繰り広げました
 三好市内で開催される大相撲巡業は
 昭和60年の井川場所以来23年ぶりの開催であつて
 会場となつた池田総合体育館には
 この日を待ちわびた約4000人の相撲ファンが
 朝早くから来場し迫力ある取り組みを観戦しました
 日本の国技 相撲を間近で堪能することができた
 大相撲秋巡業三好場所をちよつと振り返つてみましょう



会場前では1日警察官として
 普蔵幼稚園の園児が振り込め
 詐欺防止等を呼びかけました



児童に押されおどける高見盛



土俵築



民泊先の大関千代大海



体育館前



髪結い

十月十八日 土俵築

池田総合体育館には三好場所の土俵に
 使われる土などが運び込まれ、土俵築
 が行われました。

土俵は全面をシートでおおわれたメイ
 ンアリーナの中央に作られるため、土台
 は組み立て式ながら、大きな体の力士の
 取り組みにも充分耐えられるよう、しつ
 かりと土が入られた本場所さながらの
 土俵です。力士より先に三好市入りした
 呼出や地元スタッフなどが専用の道具を
 使いながら手際良く土俵を作りあげてい
 きました。

体育館周辺には、力士の名前を染め
 抜いた色鮮やかなのぼりも林立し、巡業
 ムードが高まってきました。

十月十九日 場所前夜

三好場所前夜、秋巡業京都場所を終
 えた親方や力士など大相撲一行が、徳島
 入りしました。

二行は三好市内のホテルや旅館に宿泊
 しましたが、横綱白鵬のほか大関千代大
 海や関脇安馬ら力士6人は、三好市や
 東みよし町内の各家庭に民泊、吉野川ハ
 イウェイオアシスで行われた夕食会にも
 参加し、住民との交流を深めました。

この夕食会と民泊は、両市町の住民
 で組織する力士民泊の会が企画したもの
 で、徳島は横綱白鵬の妻、紗代子夫人
 のふるさとと言うこともあり、夕食会に
 は白鵬が妻子とともに参加、さらには元
 大関小錦や元関脇水戸泉も登場し、会
 場を盛り上げました。

十月二十日 三好場所当日

早朝より幕下以下の若い力士たちは
 競つて土俵に向かい激しい朝げいに励
 みます。会場の土俵だけでなく、体育
 館前の広場でも場所さえあればけいこを
 行っています。また周辺では、髪結いの
 床山が力士のまげを結う姿も見ることが
 でき、鬢付け油の香りが二面に漂います。

午前八時
 やぐら太鼓の音が鳴り始めると三好
 場所の開場となり、お客さんが続々と入
 場します。久しぶりの巡業とあつて、朝
 から大勢のお客さんが訪れています。
 土俵では関取衆のけいこが始まり、十
 両の関取から幕内、大関、横綱と時間
 を追うごとに番付上位の関取衆のけいこ
 が展開され、激しい音が響きます。

午前十一時
 迫力の公開けいこが進む中、池田小学
 校の児童がまわし姿で登場すると、会場
 は一転して和やかな空気に包まれます。
 横綱や幕内力士が児童にけいこをつけ
 るちびっこげいこでは、児童4人がかり
 で一生懸命押してもびくともしなかった
 り、ひよいと持ち上げられグルグルと回
 されたりする姿に、会場から声援や笑い
 が起こり、ちびっこ力士が見事に押し出
 すと、会場から割れんばかりの拍手が巻
 き起こっていました。力士も大げさな身
 ぶりて児童を土俵際に追い込んだり、コ
 ミカルな動きで負けてみたりする演出を
 見せ、会場を沸かせました。

大相撲秋巡業三好場所 大相撲が来た日

井川スキー場
腕山
KAINAYAMA

2008 **OPEN** 2009 (予定)
11/21 [金] → **3/23 [日]**
オープン当日及び最終営業日はリフトを無料開放します。

リフト料金 スキー場総合賠償責任保険加入

券種	料金
1日券 大人	3,500円
1日券 子ども(小学生以下) 500円割引券付	3,000円
半日券 (オープン~13:00, 12:30~16:30)	3,000円
ナイター券	2,000円
回数券 (1回券 11回分)	2,500円
1回券	250円
ちびっこゲレンデ入場券 (小学生以下)	500円
シーズン券	50,000円
シルバーシーズン券 (60歳以上)	45,000円
子どもシーズン券 (小学生以下)	40,000円

おトクな三好市民カードを作いませんか?

スキー場窓口で市民カードを提示すると、平日に限りリフト1日券、ナイター券が1,000円で購入できます。作成は無料で、三好市ホームページからダウンロードできる申込書に必要事項を記入し、本人の写真を同封して観光課まで送付してください。以前の三好郡内(三好市・東みよし町)の住基カードをお持ちの方は引き続きご利用できます。

- ※ 以前の井川町民カードは、ご利用できません。
- ※ 平日割引をご利用するには住基カードか三好市民カードをスキー場窓口で必ず提示する必要があります。
- ※ 三好市民カードの有効期限は3シーズンとします。

オープンに向け造雪を開始

10月14日から人工造雪機による雪造りを始めました。メインゲレンデに造雪機4基を使って日量約200トンの雪を造り、滑走可能な積雪50cm程度になるようコース全体に広がっていきます。

お問い合わせ先

井川スキー場腕山 電話 72-3003
三好市産業観光部観光課 電話 72-7620
スキー場ホームページ <http://www.ikawaski.jp>



結びの一番 横綱白鵬 - 大関琴光喜

荷物は関取ごとに分けられています

弓取り式

い攻防が展開されます。白鵬の豪快なすくい投げに軍配が上がり、会場は割れんばかりの歓声に包まれました。

午後三時頃、弓取り式が終わると打ち出しです。やぐら太鼓が響く中、「横綱を間近で見られて感激」「取り組みの迫力に圧倒されました」とテレビでは感じることできない雰囲気、迫力を満喫した観客は、大満足の様子で会場を後にしました。

大相撲二行は、翌日巡業が行われる高知県安芸市に向け、大型バスなどで三好市を後にしました。



本場所とは一味違う和やかな表情の力士たちを土俵の外で見ることができたのも、巡業ならではの醍醐味。

場内ではお気に入りの力士と一緒に写真を撮ったり、サインをもらったりするなど、来場者と力士が触れあう姿がこちらで見られ、来場されたみなさんにとっては、日本が誇る相撲文化の魅力を堪能できた大満足の1日だったことでしょう。



初っ切り

横綱綱締めの実演

相撲甚句

堂々の横綱土俵入り

勲進元の近藤利一さん

やぐら太鼓打ち分け

正午頃、全てのけいこが終わると、幕下以下の力士の取り組みが始まります。

取り組みが始まる頃には観客席はほぼ満員となり、土俵の上では主催者のあいさつが行われました。

開催に対する多大なるご支援を頂いた近藤利一さんは井川町出身。「古里のために何かしたかった」という近藤さんの意向もあり、三好場所には市内の全小学生1442人と老人クラブ連合会や身体障がい者会の方など408人が招待されました。

また幕下の取り組みの間には、巡業でしか見ることができない、力士2人が相撲の禁止手を面白おかしく披露する初切や美声自慢の力士が輪になって歌う相撲甚句など、相撲界の情緒豊かな側面を垣間見せるひと時もありました。

午後一時頃、化粧回しをつけた十両力士の土俵入りが終わりますと、迫力ある十両の取り組みです。力士の取り組み一番一番が場内を沸かせ、十両の取り組みの間には、呼出さんが実演するやぐら太鼓打ち分けや横綱綱締めの実演が行われました。綱締めの実演は大掛かりなもので、力士6人が渾身の力で綱を締め上げ、最後に2つの輪を結び、見事な不知火型の横綱が完成しました。

午後一時四十分頃、熱戦の十両の取り組みが終わると、いよいよ幕内と横綱の土俵入りです。テレビ

午後二時頃、呼出が土俵を掃き清め、幕内の取り組みが始まります。力士がぶつかり合う音、豪快な技を繰り出す本物の迫力に観客は大満足の様子。テレビでおなじみの人気力士が次々に土俵に上がり、人気力士の高見盛の取り組みでは、おなじみの気合い入れのパフォーマンスに会場はどっと沸きました。

結びの一番は大いに沸き、会場の興奮が最高潮に達します。横綱白鵬と大関琴光喜が力強くぶつかり、息詰まる激し

午後二時頃、観客から「千代大海」「高見盛」と大きな声援が送られ、場内は一層の熱気に包まれます。

続いて白鵬が先ほど、綱締めの実演で締めた横綱も誇らしげに土俵に上がります。太刀持ちと露払いを従えて行う威風堂々の土俵入りは、大相撲400年の歴史が誇る相撲美の集大成であり、その勇姿をカメラに収めようと一斉にフラッシュがたかれました。

午後二時頃、観客から「千代大海」「高見盛」と大きな声援が送られ、場内は一層の熱気に包まれます。

続いて白鵬が先ほど、綱締めの実演で締めた横綱も誇らしげに土俵に上がります。太刀持ちと露払いを従えて行う威風堂々の土俵入りは、大相撲400年の歴史が誇る相撲美の集大成であり、その勇姿をカメラに収めようと一斉にフラッシュがたかれました。



大相撲秋巡業三好場所 大相撲が来た日